

『熱中症・紫外線』に関する出前授業を実施

今年の夏は全国的に猛暑に見舞われていて、消防庁によると熱中症で病院に搬送された人は8月15日までに全国で3万人を超え、そのうち搬送直後に死亡した人は132人に達しています。

熱中症対策の重要性が改めて叫ばれている中、NPO法人気象キャスターネットワーク（代表 藤森涼子）では今年度『熱中症・紫外線』に関する出前授業を、大塚製薬株式会社と協同で実施します。

出前授業は、9月～10月初めにかけて、大阪府で7校、広島県で1校の小学校で5～6年生を対象に実施いたします。

授業は、校庭で温度や紫外線の観測を行うなど、体験を通じて熱中症・紫外線対策の大切さを学んでもらう内容になっています。

★授業内容

- ・日本の夏は暑い！そのナゾにせまる
- ・熱中症にならないために
- ・紫外線って何だろう？実験しよう
- ・クイズで紫外線対策を学ぼう
- ・校庭に出て温度や紫外線を観測しよう
- ・雨なら…「光の万華鏡」の工作をしよう

（写真は去年のモデル授業の様子です。）



NPO法人 気象キャスターネットワーク

代表：藤森涼子 事務局長：岩谷忠幸

〒110-0002 東京都台東区上野桜木 1-14-21 高遠レジデンス上野桜木B 1

TEL/FAX 03-3828-8694

E-mail info@weathercaster.jp

ULR <http://www.weathercaster.jp/index.html>